

令和5年度

原村地域づくり支援事業補助金

実施事業報告書



| 事業名 | 実施団体名 | ページ |
|---------------------------|----------------|-----|
| 菖蒲澤区若者による地域活性化事業 (2年目) | 菖青会 | 2 |
| ハラカツ!みんなの食堂 | ハラカツ! | 4 |
| (仮称) さき織りの里プロジェクト | 機織を楽しむ会 | 5 |
| 「ゆめパのじかん」上映会 | NPO 法人ちゃいんどふっど | 6 |

事業名 菖蒲澤区若者による地域活性化事業（2年目）

| | | | |
|------------|--|------|-----------|
| 団体名 | 菖青会 | | |
| 代表者名 | 時田 聖矢 | 構成人数 | 12 人 |
| 事業区分 | 地域づくり推進事業 | | |
| 事業実施総額 | 172,076 円 | 補助金額 | 137,000 円 |
| 事業実施日・期間 | 5月5日 6月25日 8月6日・21日 11月4日 12月2日・17日 2月16日 | | |
| 事業概要 成果 | <p>①厄神祭（甘酒まつり）での屋台出店 5月5日 これまで大人のみ参加が大半の行事でしたが、子ども対象の屋台を出展することで、多くの子ども達が参加し、地域での世代を超えた交流の場をつくることができました。</p> | | |
| |  | | |

②区内環境整備（ベンチ制作・グラウンド整備・山ノ神整備）

6月25日・8月6日・8月21日・11月4日

区内の山ノ神やグラウンドを整備し活用しやすい環境づくりを行いました。特に8月21日のベンチの制作&交流会BBQでは菖青会以外の方が参加が多く、地区の運動会も中止になったこともあり、区民で交流を深められる機会となりました。



事業概要
成果

③しめ飾り作り・もちつき12月17日（12月2日講習会）

これまでの活動は子育て世代の参加が多かったが、より地域の幅広い世代にも参加してもらうことを目的に、なかなか各家庭単独ではやることの少なくなったしめ飾りづくりと餅つきと合わせてを実施しました。

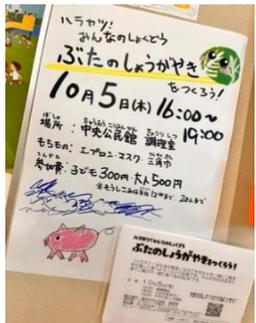
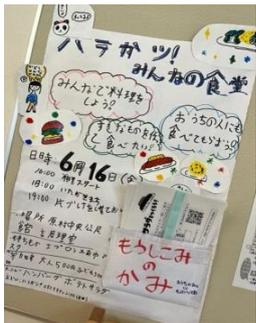


今後の展開

昨年度に比べ新型コロナウイルス感染症の影響が小さくなってきたことにより、感染症対策をとりながらも地域での飲食を伴うイベントを実施することができました。区会からも地域の若者組織として菖青会の認知度も高まってきており、区からの依頼で、ともにグラウンド整備の作業を実施するなど連携が生まれてきています。次年度も引き続き区民も巻き込んで交流事業を実施することで、子どもたちへの楽しい思い出づくりや、若者を中心に交流が盛んな地区として、地域を盛り上げ若者の定住を図りたいです。

事業名

ハラカツ！みんなの食堂

| | | | |
|------------|--|------|-----------|
| 団体名 | ハラカツ！ | | |
| 代表者名 | 田口 夕季 | 構成人数 | 20 人 |
| 事業区分 | 若者地域づくり挑戦事業 | | |
| 事業実施総額 | 168,671 円 | 補助金額 | 130,000 円 |
| 事業実施日・期間 | 5月25日・6月16日・7月17日・8月25日・10月5日・10月17日 11月7日・12月19日・1月25日・2月15日 | | |
| 事業概要 成果 | <p>子ども達が自分たちで企画することも食堂として実施しました。メニュー決め、ポスター作り、集客等子どもたちのみで実施することができ、イベントの企画について経験する場ともなりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> | | |
| 今後の展開 | <p>保護者の方から「みんなの食堂をやったことで家での料理を手伝ってくれるようになった」「料理が好きになったみたい」といった感謝の声を聞くことができました。 来年度も引き続き開催をしていきたいが、課題としては親子で一緒にという面もねらいの一つしてあるのでぜひ親子参加を促していきたいです。</p> | | |

事業名

(仮称) さき織りの里プロジェクト

| | | | |
|-------------|---|------|-----------|
| 団体名 | 機織を楽しむ会 | | |
| 代表者名 | 牛山 よしみ | 構成人数 | 8 人 |
| 事業区分 | 地域活動継承事業 | | |
| 事業実施総額 | 2,100,454 円 | 補助金額 | 300,000 円 |
| 事業実施日・期間 | 6月21日～10月22日 | | |
| 事業概要 成 果 | <p>本事業は、古民家を整備・活用することで、大久保区を拠点にさき織りの活動を行う「機織を楽しむ会」の作品づくりや展示、伝統文化の継承、仲間同士の意見交換のための拠点をつくることを目的にした事業です。</p> <p>①10月21日～22日「さき織り展」開催 会主催の初めての展示会で、会員8名とその他の協力者10名、計18名の方がさき織り作品を展示しました。 2日間の開催で約160名の方が来場し、計3者のメディアから取材を受けて記事に取り上げられました。取材の影響もあり愛知県、東京都、千葉県などの遠方からの来場者や、20～30代の若手世代の来場もありました。今回の開催により、村内のさき織り文化の発展や若手世代への周知に貢献できたと考えています。</p> | | |
| | <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>②機織を習える機会の提供 拠点の整備完了後から、機織を楽しむ会の会員が教え手となり、継続的に実施しています。20代から60代以上の方まで計7名の方が月に2回程、機織を習いに来ています（R5年10月時点）。 この取り組みにより、さき織りの次世代への技術伝承の促進に貢献できたと考えています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> | | |
| 今後の展開 | <p>R6年度も引き続き、展示会等の開催を検討しています。 機織を習える機会は、次世代への技術伝承のさらなる促進に向けて、持続的な運営・周知の方法等を検討しています。</p> | | |

事業名

「ゆめパのじかん」上映会

| | | | |
|--------|--------------|------|-----------|
| 団体名 | NPO法人ちやるとふっど | | |
| 代表者名 | 半田 裕 | 構成人数 | 20 人 |
| 事業区分 | 地域づくり推進事業 | | |
| 事業実施総額 | 125,889 円 | 補助金額 | 100,000 円 |

事業実施日・期間 3月10日

事業概要
成果

「子どもの居場所を本気で考えよう vol.2」と題して、神奈川県川崎市にある「川崎市子ども夢パーク」を舞台にしたドキュメンタリー映画の鑑賞と、夢パークを運営するNPO法人かたりばの代表でもある西野博之氏の講演をお聞きしました。当日は60名を超える参加者に来ていただくことができ、子どもたちにとってどのような「居場所」がよいのか、そしてそんな居場所を今後どう地域で作っていくのかを考える機会となりました。

子どもの居場所を本気で考えよう vol.2

ゆめパのじかん

西野博之氏講演会

『ゆめパのじかん』上映 13:00~
講演会 15:00~

3月10日(日)

日時: 3月10日(日)
13:00~ ゆめパのじかん上映
15:00~ 西野博之氏 講演会

会場: 原村中央公民館 講堂

参加費: 無料・要申込



今後の展開

講演会を聞いて終わりではなく、今後原村での居場所づくりをしたい方の登録をお願いしたところ10名ほどの登録をいただいたので、今後の活動に繋がっていくことが期待できます。
→令和6年3月24日・25日・27日にあやめ園にて外遊びのイベントを実施する事につながりました。